

様式2（社会資本整備総合交付金：1）

社会資本整備計画 社会資本整備総合交付金

令和5年8月16日

計画の名称	見島地区の居住環境の整備による定住促進											
計画の期間	令和 5年度 ～ 令和 7年度（3年間）							重点配分対象の該当				
交付対象	萩市											
計画の目標	萩市では、山口県離島振興計画の「生活環境の整備」の事項に基づき、定住住宅の整備を行う。 これにより見島地区の居住環境を向上させ、移住・定住者を増やすことによって、島内の生活・産業を支える担い手の確保につなげ、今後も島に人が住み続けることができる持続可能な地域社会を目指していく。 また、本土から44.3kmに位置する有人国境離島の見島では、日本の在来種の血統を守り続ける国指定天然記念物「見島ウシ」が生息するなど、他の地域にはない独自の産業活動が行われるとともに、魚介類、野菜などの生産地としても重要な役割を担っており、見島への定住を促進し地域社会の維持を図っていくことは、萩市全体の活性化に効果がある。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		136	A	136	B		C		D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	%
計画の成果目標（定量的指標）												
番号	定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値					
							当初現況値		中間目標値		最終目標値	
							(R5)		(R6)		(R7)	
1	見島定住住宅の入居率（R6年度で整備は完成するが、最終目標値は翌年度(R7年度)に確認する。） 見島定住住宅の入居率（最終目標値100%） （入居者数） / （整備戸数）						0% （0人/0戸）		0% （0人/0戸）		100% （4人/4戸）	
2												
3												
4												
5												
備考等				個別施設計画を含む		国土強靱化を含む		定住自立圏を含む		連携中枢都市圏を含む		

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(離島広域活性化事業)

計画の名称: 見島地区の居住環境の整備による定住促進

事業主体名: 萩市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が離島振興計画と整合性が確保されている。	○
②一の離島を越える広域的な地域活性化を図る目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果及び効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
④事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②事業実施のための環境整備が図られている。	○